

日本特別活動学会 第32回近畿大会発表 9月3日 (於)神戸松蔭女子学院大学

特別活動を通して学びに向かう力の育成 ～一生徒の一生ものの人間力を育てる～

兵庫県立加古川南高等学校
校長 前田達也

1 はじめに

「真実 剛毅 知恵」の理念のもと、多様な学びを通して志を立て、夢や目標に向かって学び続ける力とチャレンジングスピリットを備え、自分らしさを磨き社会に貢献できる人材を育成することをスクールミッションに据える。令和4年度に創立40周年を迎え、生徒・職員・地域の三位一体となった事業を展開し、生徒の更なる人間力向上を目指す。

2 学校説明

兵庫県南西部、加古川の東岸の播磨灘を望む播磨平野に昭和58年4月に兵庫県立加古川南高等学校全日制普通科として設立され、さらに平成13年4月には東播磨地区で最初の総合学科として改編される。

・ クラス規模

1・2年生 6クラス 3年生 5クラス
計 男子270名 女子412名 計682名

・ 育成を目指す資質・能力

(グラデュエーション・ポリシー)

3 令和4・5年度の主な特別活動(年間計画)

・ 6月 文化祭

(学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動)

・ 7月 地域合同防災訓練

(学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動)

・ 7月 球技大会

(生徒会行事・ホームルーム活動)

・ 9月 体育大会

(学校行事・ホームルーム活動)

・ 11月 創立40周年記念式典(令和4年)

(学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動)

・ 12月 防災訓練

(学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動)

・ 12月 課題研究発表会 (学校行事)

・ 1月 修学旅行

(学校行事・ホームルーム活動)

・ 2月 防災訓練

(学校行事・生徒会活動・ホームルーム活動)

・ 2月 総合学科発表会 (学校行事)

4 学校文化を創造する特別活動

(1) 生徒の主体性や積極性を大切にした創立40周年記念事業の取り組み

・ 育成したい生徒の人間力(生徒憲章)

具現化する学校生活で予測困難な時代をたくましく生き抜く一生ものの人間力を磨く。(8つの人間力の向上を目指す)

① 発見する力

② 挑戦・継続する力

③ 情報収集・分析力

④ 貢献・協働する力

⑤ コミュニケーション能力

⑥ 感謝力 ⑦ 自己肯定力 ⑧ 自信

(2) 「今、何ができるか」をテーマとした地域合同防災訓練

5 生徒の意識

(1) 思い出に残っている特別活動とは？

(2) 自主的・実践的態度で取り組んだ特別活動とは？

(3) 他の生徒や教員と望ましい人間関係が築かれ思い出に残っている特別活動とは？

(4) 自己の人的成長に大きく影響した特別活動とは？

(5) 一生ものの人間力とは？

6 生徒の振り返り(生徒発表)

・ 文化祭、修学旅行、生徒会活動での学び

7 まとめ(特別活動の重要なポイント)

特別活動を通して、望ましい人間関係を形成し、所属感や連帯感を深め、明るく元気あふれる学校生活や文化を創造するとともに、生徒一人一人の個性の伸長を図り、将来社会人として自立と、真の自己実現を果たす一生ものの人間力を育成する。

